

進化



令和3年度
堀江中学校2学年
学年通信 No.10
12月号
11月30日発行



待ちに待った林間学校



11月2日(火)に林間学校が行われました。新型コロナウイルスの影響で、林間学校を実施できるか危ぶまれましたが、当日は晴天に恵まれ、生徒たちは元気に過ごすことができました。

バスの中では、各クラスで事前に決めたゲームや映画鑑賞をレク係中心に行いました。感染症対策について真剣に考え、計画・準備・実行をし、楽しませてくれたレク係には大変感謝です！ありがとうございました！！

(各クラスのバスレクの一部内容)

2-1	私は誰でしょう	2-4	絵しりとり
2-2	吉田先生クイズ	2-5	ビンゴ
2-3	伝絵ゲーム	2-6	DVD鑑賞



鴨川シーワールドでは、事前に作成した行動計画を基に班で学習活動を行いました。班長を中心に、鴨川シーワールドでしか学べないことを必死にiPadで写真を撮り、事後学習に繋げようとしていました。また、時間通りに回れるように、館内マップを十分に活用し、班員同士が協力し合えました。

工芸体験では、1・2・3・11組は『萬祝染』を、4・5・6組は『藍染』を体験しました。生徒たちは、初めての体験に興味津々で、各工程に真剣に取り組むことができました。生徒の皆さんは、今回の伝統・体験等を忘れずに、大切に作品を飾ってください。

生徒の皆さんは、林間学校のスローガンであった「～集団行動の中で一人ひとりが自主的に動き、協力をしあおう～」を達成することができましたか？林間学校も修学旅行も学校生活の延長です。来年度の修学旅行のために、今回の学びを次回に活かせるよう、学校生活を充実させてください。来年の修学旅行を楽しみにしています！

1000か所ミニ集会



11月25日(木)に1000か所ミニ集会が行われました。宮城県石巻市鮎川浜の漁師である、齋藤富嗣さんにお越しいただき、2011年3月11日の東日本大震災で被災された体験談を伺いました。生徒の皆さんは当時3歳で震災を覚えていない人が多数だと思いますが、これから先、「今私たちにできること」を考えながら、震災の記憶・事実を風化させないように伝え続けなければなりません。また、ご家族の方と避難場所や連絡手段等についても話し合っておきましょう。

生徒の感想



- 大切な人、友達を守りたいと思った。
- 震災で起きた辛いことから目を背けるのではなく、その経験を後世に繋いで、今後に活かしたい。
- 11月に行われた避難訓練を活かし、津波が来たら、すぐに上に移動する。
- 避難所に救援物資を送りたい。

等



集合写真

(カラー版はホームページをご覧ください!!)

1組



4組



2組



11組



5組



3組



6組



鴨川シーワールド



萬祝染体験 (1・2・3・11組)



藍染体験 (4・5・6組)



実は吉田先生も鴨川シーワールドにいた!?

